

【車両ナビゲーションのための認知的状態評価】 Affectiva Inc.

①要約：

このアイデアは、車両内のカメラを使用して顔のデータを分析し、乗務員や乗客の気分や感情、精神状態を判断し、問題がある場合には車両の制御を自動的に変更する仕組みを提供するものです。

②目的：

このアイデアの目的は、車両のナビゲーションシステムを向上させ、乗務員や乗客の安全や快適性を確保することにあります。顔や生理的データを分析することで、運転者や乗客の状態を把握し、自動的に適切な対応を行うことが可能となります。

③新規性：

このアイデアの新規性は、顔や生理的データを組み合わせて分析し、車両の制御を自動的に変更するというアプローチにあります。従来のナビゲーションシステムにはない状態評価機能が特徴です。

④独自性：

このアイデアは、顔や生理的データだけでなく、オーディオデータや体の動きなど幅広いデータを収集し、分析することで、独自の状態評価システムを提供しています。また、それらのデータを組み合わせることで、より正確な判断を行える点も独自性の一つです。

⑤経済価値：

このアイデアには、乗務員や乗客の状態を把握し、問題がある場合には自動的に車両の制御を変更する機能が含まれているため、交通事故や運転疲れによる事故を減らすことが期待されます。これにより、安全性や快適性が向上し、結果として経済的な利益をもたらす可能性があります。また、このような新しい技術を搭載した車両は需要が高まる可能性もあり、企業の競争力向上にも寄与することができます。